

＝ 日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2016.8.18 No.243

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

公園転用による保育所整備計画

住民無視で公園撤去工事を強行



公園存続を求める多数の声が寄せられていた久我山・東原公園（左）と下井草・向井公園（右）。樹木の伐採と遊具の撤去が急ピッチで進められている。

**地域・子どもたちの拠点
一方的に失われる事態に…**

杉並区の区立公園等を廃止・縮小し、保育所用地として転用する「待機児童解消緊急対策」が住民不在のまま強行されています。

8月より各公園の撤去工事が開始されており、貴重な樹木が伐採され、子ども達に利用されていた遊具が次々と撤去されています。

近隣住民や公園を利用していただいていた子どもたちから、怒りと悲しみの声が広がっています。

工事が強行された8月1日には子ども達が公園に集まり「公園を無くさないで。工事を止めて！」と声を上げました。公園の様子はマスコミにも取材されています。

下井草地域の向井公園周辺では、近隣住民が公園存続を求める多くの横断幕を掲げ、子ども達が描いた公園存続を求めるポスターも貼り出されています。

撤去工事が開始されている 下井草・向井公園の周辺

多くの住民や子ども達の願いが書かれたポスターが貼り出されるなか、工事は強行されている。



住民からは工事の差し止めを求める申立が行なわれているが、工事を強行（上）。子ども達が描いたポスターの一部（左）。

田中区政の暴走を止めるため 多くの市民が共同し力の結集を

田中区政の暴走政治が様々な地域・分野に深刻な影響を与えています。今回の公園転用保育園問題だけでなく、既に南伊豆健康学園や科学館など杉並区が全国に誇る教育施設の廃止、あんなさんぶる荻窪の廃止等が強行されています。

区立施設利用の際の利用料は大幅に引き上げられ、住民サービスも大きく後退しています。

さらに今後は、高円寺地域などで進められる学校統廃合、児童館やゆうゆう館の廃止、学校内併設の「ふれあいの家（高齢者在宅サービスセンター）」の廃止なども検討されています。

これ以上の暴走政治を止めるため、それぞれの市民、団体が共同することが必要です。

矛盾だらけの計画 あまりにも粗末な代替地…



区が取得した向井公園隣接の用地（605㎡）。保育所整備用地として十分な大きさとなっている。写真右日除けも設置されているが、あまりにも粗末なもの。写真上



計画が二転三転、見通しの甘さを露呈…

杉並区が進める「待機児童解消緊急対策」は、各地で様々な矛盾を広げています。区の計画の進め方の問題点に加え、既存計画と緊急対策との矛盾点も噴出していきます。杉並区の待機児童数の見通しの甘さと強引な計画の進め方が根本的な原因です。

保育所用地として購入した場所 保育室整備を止めて公園代替地に

今年2月に行なわれた保健福祉委員会では、今計画で転用される向井公園の隣接用地（写真上・605㎡）を「区保育室整備用地として取得し、平成29年4月に開設する」との報告が行なわれていました。その際、定員規模は60名程度で園庭の代わりとして隣接する向井公園を活用することも示されています。

しかし、その計画が一転、向井公園そのものを廃止し保育所に転用、購入した用地は公園の代替用地とする方針に変更しました。

この間、近隣住民は当初計画通り、公園に隣接した用地に保育所を整備し向井公園を存続して欲しいと要望していました。しかし、区は住民の要望を一切聞き入れず、公園の転用に固執、購入した用地は公園の代替用地とするとしています。

あまりにも粗末な代替地…

区が示す公園の代替用地については、あまりにも粗末な内容に怒りの声が広がっています。

遊具は全く無く、日除けもあまりにも簡易的なものです。日中も代替用地で遊ぶ子ども達もいない状況となっています。

既に存在している公園をわざわざ廃止し、設備もなくに整わない代替地を公園の代わりに使用するなど計画そのものが矛盾しています。

杉並区内団体と懇談会を実施中 陳情・要望は区政に届けます

日本共産党杉並区議団は毎年7・8月にかけて杉並区内の各団体との懇談会を行なっています。団体や各分野から杉並区政への要望や問題点を聞き取り、今後の議会活動に反映します。

お寄せ頂いた陳情や要望は、次年度の予算要望にも活かします。

■懇談にご協力頂ける際は お気軽にご連絡ください。

日本共産党杉並区議団幹事長

山田耕平 090-9973-0941

育メン日誌

地域のお祭りで戦隊ショー

地域の商店街が主催するお祭りで「戦隊ショー」が開催されるとのことで、ご挨拶も兼ねて家族で参加してきました。初めて見る「戦隊ショー」に息子は大興奮、私もプロレス研究会の血が騒ぎました。観客を楽しませるといってプロレスも戦隊も同じですが、ショーの完成度は非常に高く感心しました。



大絶叫でヒーローを応援中

商店会役員の方の話では毎回のイベントも大変な苦労があるとのこと。地域のために頑張るみなさんに感謝感謝です。

久々に家族で一息つくことができました。